



# 枋の木からの手紙

2015年 8月号



大暑の候。立秋を前に植物が急速に生育しています。7月中旬になっても小さく見えたビート。畑の草取りも一通り終わり、小麦の収穫が気になる頃、ビートの畝間は塞がり雑草の急速な成長に気が付く。

「大暑」は、旧暦の24節季の一つで一年の中で一番暑い頃。植物は大暑を知る分けでは無いが、自然界のリズムを体で感じ取っているのでしょう。

「立秋」を過ぎる頃雑草は、伸びた脇芽、分けつした茎の随所に小さくても種を付ける様になります。

8月 葉月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6日：広島原爆の日

8日：立秋

9日：長崎原爆の日

12日：御巢鷹山慰霊の日（日航ジャンボ機墜落）

14日：新月：旧 7月 1日

15日：終戦の日

23日：処暑

24日：「まち育」出前講座 9：30～13：00

生活習慣病予防のための食事のポイント

調理実習 しゃきっとプラザ3F調理室

29日：名寄 ほっちゃランド

30日：満月：旧 7月 17日

7月11日 瑞泉郷 餅つき 報告書添付

暑い中、3年振りに行われた「餅つき」。それぞれに歳を重ね力強い姿も見受けられました。杵で蒸かしたもち米を潰す人。ついたもち米を反す人。私も両方の作業をやりましたが、形だけでは良いお餅にならない事に気付きました。私がもち米を反すと伸びが少なく粒の形が幾らか残った餅でしたが、慣れた方がすると、後の作業がやり易い良いお餅になりました。餅つきにしても「作業をする人が何を思い考えて行動しているかが大事。」である事に気付かされた行事でした。

7月26日 家庭菜園視察 報告書添付

7月31日 夏休み美幌子ども自然体験キャンプ  
報告書添付

9月7日（月）MOA健康科学センターの主任研究員をお迎えして「お花による癒し」セミナーを予定しています。お楽しみに！！

